

教育学部公開講座

「支援ツールを活用した特別支援学校からのチャレンジ」

平成22年10月30日（土）10:00－12:00

岐阜大学教育学部B107教室において「支援ツールを活用した特別支援学校からのチャレンジ」を終了しました。



教員、学生、保護者等125名の参加者を得ました。うち、日本学校心理士会岐阜支部会員は29名の参加でした。

特別支援教育においては、障害のある子どもの生きる力の育成が重要な課題です。

今回は、香川大学教授の武蔵博文先生から、子どもの主体的な取組を包括的に支援するチャレンジモデルについてお話をいただきました。子どもが使いこなし、取組の手応えを得て、自ら様々なことにチャレンジしていくことを支える支援ツールの考え方や具体例は、学校での支援をより豊にしてくれることを学ばせていただきました。